

第5号様式（第6条関係）

綾瀬小学校 学校運営協議会会議録

会 議 の 名 称	第2回 綾瀬小学校 学校運営協議会		
開 催 日	令和5年 8月25日（金）		
開 催 時 間	10時30分 ～ 12時00分		
開 催 場 所	綾瀬小学校 くすのき会議室		
議 長	比留川 祥隆 会長		
出 席 者	校長 豊田 政治 委員 林 道男、比留川 祥隆、栗原 芳子、 綱島 淳子、野島 恵美、佐々木 美和、 藤谷 周三、小島 朋見、奥津 聡、 小林 英美、横山 友子		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0
会 議 の 内 容			
【議題】 1. 地域コーディネーターからの報告 2. 熟議 3. わいわいプラザ参観			
○地域コーディネーターからの報告 ・2年生の生活科「まちたんけん」の学習において、子どもたちが見学できる施設の情報提供や見学の調整をした。 ・3年生の総合的な学習の時間において、地域の施設に子どもたちの質問に対する回答を得た。			
○熟議「地域の教育力の活用について」 ・1年生の給食サポートがいと助かる。 ・婦人会や食生活改善推進協議会が考えられる。 ・継続できる体制が必要である。 ・PTAに保護者を募る体制を組織化できるとよい。入学説明会で呼びかけられるとよい。 ・学校が必要な人材を募る際には、実際にどのように動くのか、何をしてもらいたいのか、子どもたちにどのように対応するか明確にして依頼することが大事である。 ・地域は学校の様子がわからないので、まずは地域に学校の様子を知ってもらうことが大事である。			

- ・学校の行事や生活、学習の様子、困り感や課題等を学校だよりやPTA広報誌で周知する。
- ・人材が必要な学習や活動を年間スケジュールで知らせる。
- ・ホームページを活用する。
- ・人材を募る場合には、年齢や得意、不得意なこと等QRコードで登録できるようにするとよい。
- ・媒体だけに頼らず様々な機会に、校長や地域コーディネーター、学校運営協議会委員が周知することも大事である。

【配付資料】

レジュメ

次回開催予定

令和6年3月14日（木） 8：20～10：30